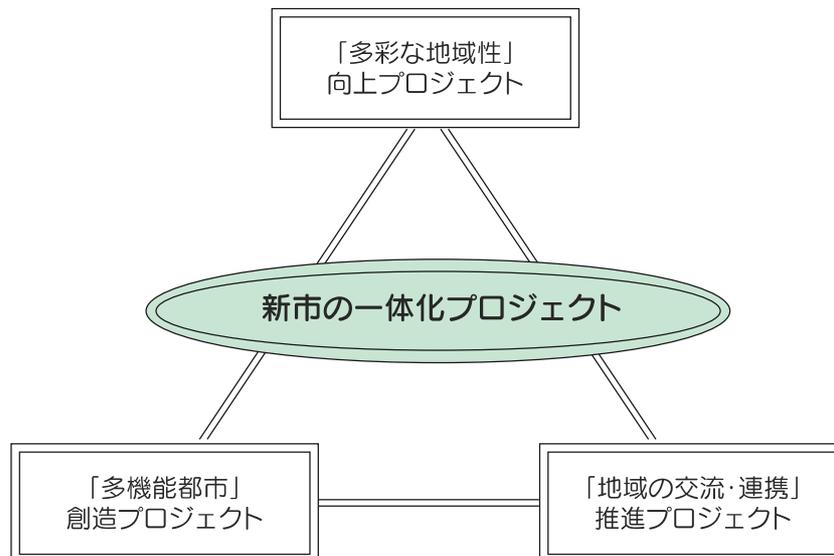
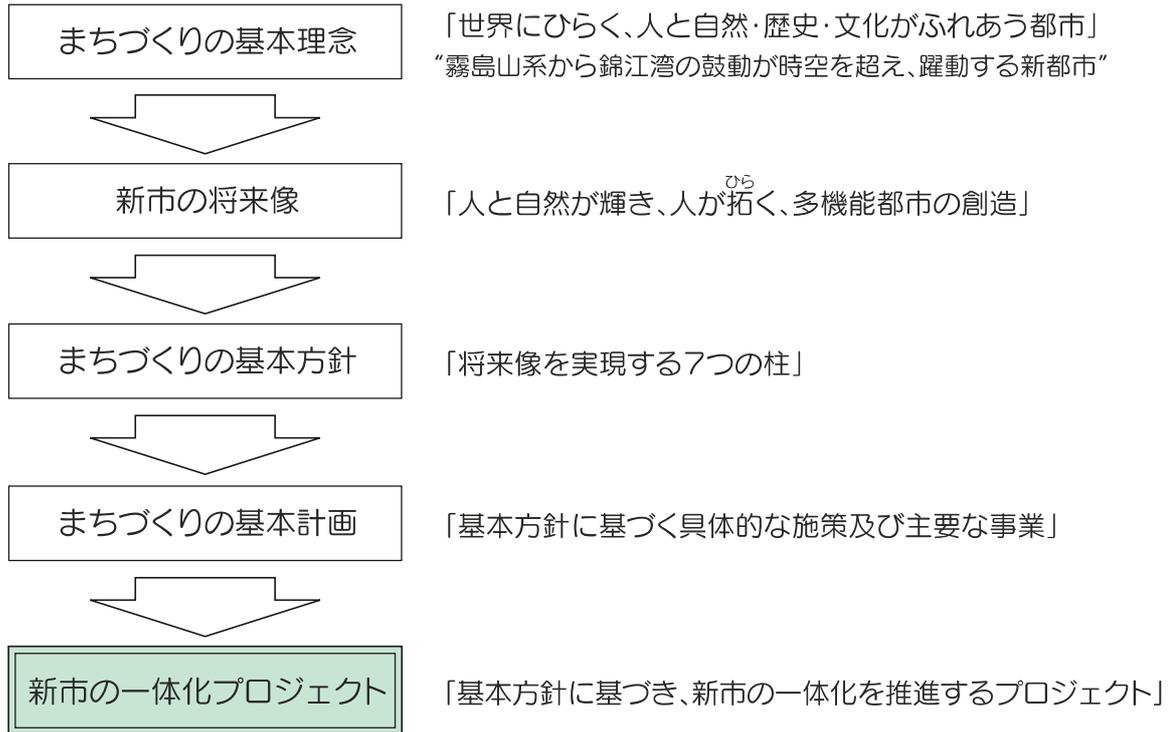


第6章 新市の一体化プロジェクト

新市まちづくり計画の基本方針に基づき、新市の将来像の実現と新市の7地域の一体化を推進するため、重点的かつ戦略的に取組む新市の一体化プロジェクトとして、「多彩な地域性」向上プロジェクト、「地域の交流・連携」推進プロジェクト、「多機能都市」創造プロジェクトの3つのプロジェクトを設定します。

<新市の一体化プロジェクトの位置づけ>



(1)「多彩な地域性」向上プロジェクト

新市の持つ豊かな自然、観光資源、歴史的資産など多彩な地域の魅力を最大限に発揮するとともに、住民一人ひとりが、あるいは地域コミュニティがお互いの信頼関係を築きながら、住民と行政が協働しながらまちづくりを進めていくプロジェクト。

① 地域の豊かな自然を大切にすまちづくり

- 自然環境の保全・整備
(天降川等河川の水質浄化、親水施設整備の促進、治山・治水の推進など)
- 環境学習の推進
(自然体験交流の推進、青少年教育の充実、自然遊歩道の整備、ふるさとの自然を学ぶコースの整備など)

② 地域の人づくりとコミュニティを支援するまちづくり

- 人づくり
(人材育成研修の充実、子育て環境支援の充実、国際交流の推進、人権同和教育の推進、男女共同参画の推進など)
- 地域コミュニティ活動促進
(まちづくりを促進する住民や民間等の活動支援など)
- 地域審議会の設置
(合併前の市町の区域を単位とする7つの地域審議会を合併の日から概ね10年間置く。)

③ 地域の歴史・文化・産業の特性を活かしたまちづくり

- 地域の歴史・文化の育成
(地域文化の振興、歴史民俗資料館の整備、芸術文化の振興など)
- 地域に根ざした産業の振興
(異業種交流の促進、地産地消の推進、企業誘致、新市のブランドの形成、観光の総合振興、温泉・癒し型観光の振興、ふれあう農林水産・商工業の振興、産業振興交流センターの整備など)

④ 誰もが安心して暮らせ将来に不安のないまちづくり

- 地域医療・福祉の充実
(保健予防対策の充実、保健・福祉施設の整備、緊急医療体制の充実、緊急通報サービスの整備・強化など)
- 生活環境の整備
(循環型社会の構築、ゴミの分別の徹底と統一化、リサイクルの推進など)

(2)「地域の交流・連携」推進プロジェクト

「多彩な地域性」向上プロジェクトとともに、新市の一体化を具体的に展開するプロジェクト

① 地域間連携ネットワークを推進するまちづくり

- 情報通信基盤の整備
(ケーブルテレビや地域イントラネット、保健福祉情報のネットワークの整備など)

- 道路・交通ネットワーク
(各地域間を連携する道路網の整備、コミュニティバスの運営など)

② 新市内の交流を推進するまちづくり

- 公共施設の有効利用
(各地域の既存施設の利用促進、交流施設の整備など)
- 交流事業の推進
(生涯学習活動の交流、地域コミュニティ間の交流、体育・スポーツの交流、小中学校間の交流など)

③ 世界との交流を推進するまちづくり

- 鹿児島空港を活用した国際交流の推進
(ミニ大使館や国際サミット等の誘致、姉妹都市間交流の推進、外国人観光客の増加推進、国際空港としての機能強化など)
- 国際観光地としての機能強化
(世界的に通用する観光案内板標識の整備、国際的な観光ブランドの形成、国際観光地計画の策定など)

(3)「多機能都市」創造プロジェクト

新市のもつポテンシャル(潜在力)をさらに向上させる多機能都市の創造を図るプロジェクト

① 新市の“顔”づくり

- 中心市街地の活性化
(中心市街地活性化整備、土地区画整理事業の推進、既存公園等を利用した新市のモニュメントの整備など)
- 各地域の拠点整備
(各総合支所を拠点とした整備、JR駅周辺の整備など)

② 快適で便利な都市づくり

- 空港・港湾・道路・交通網の整備
(空港・港湾整備、国・県道整備、幹線市道整備、街路整備、生活関連道路整備事業など)
- 消防・交通安全体制の充実
(防災行政無線の整備、交通安全対策の推進、防犯対策など)
- 快適な生活環境の整備
(定住促進・住宅の整備、公園・緑地の整備、処分場の整備、上水道・簡易水道の整備、汚水処理施設の整備、ごみ処理体制の確立など)

③ 多機能都市を運営・管理する健全な行財政の効率化を推進するまちづくり

- 自立した行財政運営を行うために、新たな行政評価制度を導入
(行政評価制度の構築、行政事務システムの情報化、総合ネットワークの構築、GISの導入等による情報のデジタル化推進、情報公開の推進など)